

第46回 国立大学法人信州大学経営協議会 議事要録(案)

日時 平成25年2月1日(金) 14時50分～16時45分

場所 信州大学松本キャンパス本部管理棟 第一会議室

出席者 山沢学長, 荒井, 大和田, 小宮山, 菅谷, 花岡, 山浦, 山口, 赤羽, 三浦, 渡邊, 天野, 鈴木, 神澤 各委員

オブザーバー 二宮, 小池, 福嶋, 笹本, 武田, 中村, 濱田 各副学長, 小島, 若林 各監事

欠席者 荻上委員

前回議事要録確認

議長から, 第44回及び第45回議事要録(案)について諮られ, 承認された。

議 題

1 信州大学学則の一部を改正する学則(案)について

議長から, 人文学部を改組すること, 地域の医師確保対策2012に基づき, 医学部医学科の入学定員を平成25年度から平成31年度までの間, 5人増とすること, 及び学部間相互単位互換協定のうち, 授業料の相互不徴収についてあらかじめ教育研究評議会の議を経て学長が認めたものに基づき受け入れる公私立大学の学生について, 授業料を不徴収とすることに伴い, 本学則における所要の改正を行うことについて審議願う旨の発言があった。

引き続き総務課長から, 資料No.1に基づき説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認された。

なお, 議長から, 本学則(案)は役員会の承認を経て制定する旨の発言があった。

2 信州大学大学院学則の一部を改正する学則(案)について

3 信州大学授業料等に関する規程の一部を改正する規程(案)について

議長から, 議題2及び3については一括して審議願う旨の発言があった。

引き続き議長から, 改正理由のうち, 特に研究科間相互単位互換協定のうち, 授業料の相互不徴収についてあらかじめ教育研究評議会の議を経て学長が認めたものに基づき受け入れる公私立大学の学生について, 授業料を不徴収とすること, 及び大学院修士課程又は博士前期課程の学生が交流協定に基づき留学する場合に, 計画的な履修を認める制度を設けることに伴い, 本学則等における所要の改正を行うことについて審議願う旨の発言があった。

引き続き赤羽理事から, 資料No.2及び資料No.3に基づき説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認された。

なお, 議長から, これらの学則等(案)は役員会の承認を経て制定する旨の発言があった。

4 信州大学授業料等に関する規程の特例に関する規程(案)について

議長から, 授業料等に関する規程の特例に関する規程の制定について審議願う旨の発言があった。

引き続き赤羽理事から, 資料No.4に基づき, 本学の学部の卒業生又は本学大学院の研究科の課程の修了者が法曹法務研究科に入学の出願を行う場合について, 授業料等規程に定める検定料の額を徴収しないものとする特例を定める旨の説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認された。

なお, 議長から, 本規程(案)は役員会の承認を経て制定する旨の発言があった。

5 役職員の給与等に関する規程等の改正について

議長から、国家公務員退職手当法の改正や同法改正に伴う政府からの要請、及び人事院規則の改正等に伴い、計2本の規程等の改正について一括して審議願う旨の発言があった。

引き続き人事課長から、配付資料「第46回(H25.2.1)経営協議会給与関係規程改正説明資料」及び資料No.5-1, 5-2に基づき説明があり、審議の結果、国立大学法人信州大学役員退職手当規程及び国立大学法人信州大学職員基本給決定細則の改正が原案のとおり承認された。

なお、議長から、これらの規程等(案)は役員会の承認を経て制定する旨の発言があった。

6 中期計画の変更について

議長から、第2期中期計画の変更(案)について審議願う旨の発言があった。

引き続き福嶋副学長から、資料No.6に基づき、蓼科高原研究所及び清水宿舍跡地の譲渡に関することの追記、人文学部改組に伴う3年次編入定員減及び医学部医学科の入学定員増に関する変更について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

7 平成24年度学内予算の2次補正(案)について

議長から、平成24年度学内予算の2次補正(案)について審議願う旨の発言があった。

引き続き三浦理事から、資料No.7に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

委員からの主な意見及び質疑応答は、次のとおり。

- 中央図書館の事業は、平成25年度のを平成24年度に前倒しするというものか。
- ◇ 中央図書館再開発事業は増床を考えている。平成24年度の業務達成基準プロジェクトであるが、実施期間は平成25年1月から平成27年3月までとなっている。

報告事項

1 信州大学USRレポート2012について

議長から、大学の社会的責任(USR)の視点から、本学の取組を紹介した本件レポートを作成し公表した旨報告があり、概要について説明があった。

委員からの主な意見は、次のとおり。

- USRを行うことは、非常に良いことである。
- ### 2 「経営協議会学外委員からの意見を法人運営の改善等に活用した主な取組事例」の公表について
- 議長から、資料No.9に基づき、平成22年度及び23年度における「経営協議会学外委員からの意見を法人運営の改善等に活用した主な取組事例」を作成し、本学Webサイトにより公表した旨報告があった。
- ### 3 給与改定臨時特例法に基づく国家公務員の給与削減と同等の給与削減相当額について
- 議長から、給与改定臨時特例法に基づく平成24年度国家公務員の給与削減と同等の給与削減相当額について報告するものである旨の発言があり、引き続き三浦理事から、資料No.10及び参考資料1に基づき説明があった。

4 平成 24 年度補正予算（第 1 号）における対象予定事業等について

三浦理事から、資料No.1 1に基づき、平成 24 年度補正予算（第 1 号）における対象予定事業等について報告があった。

5 平成 24 年度国立大学法人等施設整備実施予定事業＜補正予算（第 1 号）＞について

鈴木理事から、資料No.1 2及び資料No.1 2-2に基づき、本学関連の平成 24 年度施設整備実施予定事業＜補正予算（第 1 号）＞について報告があった。

6 学内版リーディング大学院について

議長から、大学院改革並びに大学院教育の実質化の一環として、本学の環境・エネルギー分野の豊富な研究実績を土台に、理工学系研究科及び総合工学系研究科を跨る 5 年一貫のコースを設置し、アジア圏の経済成長と地域環境保全を支えるアジア圏グローバルリーダーの養成を目指す学内版リーディング大学院「信州発アジア圏環境・エネルギーグローバル人材養成プログラム」を平成 25 年度から実施する旨発言があり、引き続き武田副学長から、資料No.1 3に基づき、本プログラムの概要について報告があった。

フリーディスカッション

1 信大改革の進捗状況について

議長から、本日の報告にあった信州大学の予算及び大学改革の進捗状況の説明があり、今後の改革の方向性等について、委員の忌憚のないご意見を賜りたい旨の発言があり、続いて、三浦理事から、参考資料 1 に基づき、平成 24 年度補正予算、平成 25 年度予算概要について、また、鈴木理事から、同資料に基づき、復興関連事業について説明があり、ディスカッションが行われた。

さらに、議長から、参考資料 2 に基づき、グローバル人材の育成計画について説明があり、引き続きディスカッションが行われた。

次回以降の開催について

平成 25 年 3 月 28 日（木） 14 時 15 分以降 松本キャンパス

平成 25 年 6 月 24 日（月） 14 時 15 分以降 松本キャンパス

以上